

教会が好きだ

シリーズ～さよならキリスト教～

2024/6/2

私たちは皆教会の一員である

- 主なる神を信じる者は神の家族である
 - まずユダヤ人が「神の民」として選ばれた
 - キリストによって本当の救いが行われ、キリストを信じる者たちが「**神の家族**」となった
 - 「あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、**神の家族**であり」エフェソ2:19
 - キリストを信じる者は「個」ではなく「集団」である
- 「神の家族」とは「教会」である
 - 教会は集団を形成しつつ成長してきた
 - キリストを信じる者は教会の一員でなければならない

好きでも嫌いでも教会に所属しなければならない！

教会を通してキリストに仕える

- 教会は救い主キリストのからだである
 - 「教会はキリストの体であり、すべてにおいてすべてを満たしている方の満ちておられる場です。」エフェソ1:23
- キリストは教会に「満ちておられる」のだから、教会を通してキリストを体験する
 - キリストは個人的にも働かれるが、教会を通してより強く深く働かれる
- 教会を通してキリストの働きに携わる
 - 「あなたがたはキリストの体であり、また、一人一人はその部分です。」コリントー12:27

愛し・仕え・祈り合う集団

• 愛し合うことこそキリストの弟子である証し

- 「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも **互いに愛し合いなさい**。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。」ヨハネ福音書13:34-35

• キリストの弟子として仕え合う

- 「ところで、主であり、師であるわたしがあなたがたの足を洗ったのだから、あなたがたも **互いに足を洗い合わなければならない**。」13:14

• 祈り合う集団

- 「だから、主にいやしていただくために、罪を告白し合い、**互いのために祈りなさい**。正しい人の祈りは、大きな力があり、効果をもたらします。」ヤコブ5:16

教会がこの国を救う

- この国が失った「コミュニティ」
 - 互いに助け合う関係だった農村がなくなり、多くの家族が孤立している
 - 都会では「一人世帯」が増えている
- 教会（ローカルチャーチ）は親戚より濃密な関わりを持つコミュニティである
 - 毎週顔を合わせ、一生関わる場合もある
- 子育て・家庭のために大切
 - 「教会の子ども」として育てる
 - 大きな家族としての教会が、小さな家族を支える

誰のための教会か？

•時々めんどくさい

- 日曜日の礼拝に行くことがおっくうになることもある

•時々うざい(うざったい)

- おせっかいな人もいて面倒に思うこともある

•時々嫌いだ

- 信徒同士の交わりで傷つけられることもある

それでも教会にとどまるのは、自分のためであると同時に、共に信仰生活を送る**神の家族のため**である！

教会が好きだ

一つの部分が苦しめば、
すべての部分が共に苦しみ、
一つの部分が尊ばれれば、
すべての部分が共に喜ぶのです。
(コリントー12:26)